

<ニュースリリース>

カゴメとプロトリーフが共同開発 「カゴメ そのまま育てる野菜の土」 新発売 ～軽くて捨てられる新素材の土～

カゴメ株式会社(社長:寺田直行、本社:愛知県名古屋市)は、園芸資材製造卸大手の株式会社プロトリーフ(社長:佐藤崇嗣、本社:東京都港区)と「そのまま育てる野菜の土」を共同開発し、3月から全国のホームセンター、園芸専門店等で発売いたします。

「そのまま育てる野菜の土」は、植物由来のココヤシピートとハスクチップを原料としています。これらの原料は、ココヤシの実の繊維で、地球の地層を傷つけずにとれる、環境にやさしい素材です。軽くて持ち運びが楽な上、栽培が終わったときには燃えるゴミとして(※1)捨てることができます。

また、優れた保水性と通気性を備え、様々な野菜の栽培に適しており、野菜の初期生育に必要な元肥もすでに配合されているため、お好きな野菜苗を袋にそのまま植えて水やりをするだけで初心者でも簡単に野菜の栽培がスタートできます。

商品は袋がプランター替わりになるバッグカルチャータイプ(15リットル)です。

販売活動は、トマトに関する多くの知見をもつカゴメと、家庭園芸事業で取り組みを進めている株式会社プロトリーフ(社長:佐藤崇嗣、本社:東京都港区)が共同で行い、ホームセンター・園芸店等の販売先を広げてまいります。

またプロモーションとして、プロトリーフが展開する園芸動画コンテンツ「プロトリーフ チャンネル」(※2)では、トマトの育て方から収穫後の調理方法の動画配信をしております。

カゴメは、トマトを「食べる」だけに留めず、多様な価値を発信する「トマト・フーデニング」(※3)という新しいライフスタイルを提案し、心と体の健康を応援してまいります。

※1 自治体によって異なりますのでご確認ください。

※2 園芸HowTo動画として2000万回以上の再生回数を誇る動画コンテンツ <https://www.youtube.com/user/protoleaf>

※3 「フーデニング」とはフードとガーデニングを併せた造語です。「食べる」要素を加えたガーデニングの楽しみとして広がっています。



そのまま育てる野菜の土 15L

■ 商品概要

商品名	店頭想定価格 (税抜)	特長
そのまま育てる野菜の土 15L	980円前後	<ul style="list-style-type: none"> ・地球の地層を傷つけない環境にやさしい植物由来の原料 ・軽くて持ち運びが楽 ・優れた保水性と通気性を備えるよう配合された土 ・袋の底にマチがあるため、立たせることができ、袋を開ければそのままプランター替わりになるバッグカルチャータイプ ・野菜の初期生育に必要な元肥配合済み ・植物由来の原料なので、燃えるゴミとして捨てられる (※自治体によって異なりますのでご確認ください) ・本商品で栽培できる野菜苗 レタス、キャベツ、ブロッコリー、じゃがいも、トマト、なす、きゅうり、パプリカ、ゴーヤ、しそ、いちご

■ 発売期間： 2017年3月～

■ 発売地区： 全国(ホームセンター、園芸専門店等)

■ 商品・販売に関するお問い合わせ： 株式会社プロトリーフ TEL03-3769-2828



美味しいトマトを育てて食べよう。

カゴメは、トマトを「食べる」ことだけに留めず、「トマト・フーデニング」という新しいライフスタイルを提案し、トマトの多様な価値を発信しています。「フーデニング」とはフードとガーデニングを合わせた造語で、数年前から「食べる」要素を加えたガーデニングの楽しみ方として広がっています。トマトの栽培を通じて「育む」「愛でる」「収穫する」「味わう」ことが体験できる機会やノウハウを提供し、生活の中にもっとトマトを取り入れることで心と体の健康を応援いたします。

【本件のお問い合わせ先】

カゴメ株式会社 経営企画本部 経営企画室
広報グループ 鶴田、北川

TEL/03-5623-8503 FAX/03-5623-2331